

「【特別展】輝ける金と銀 — 琳派から加山又造まで —」特製和菓子

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

秋風 Akikaze

古径の描いた秋の風情を可愛らしい和菓子で表しました。こしあんのしっとりとした甘さは菊家ならではの味ではありません。
※柿の味ではありません
(こしあん)



小林古径
《採採》



紅葉の賀 Momiji-no-Ga

秋を感じさせる色鮮やかな紅葉をモチーフにした端正な練切り。中はさっぱりとした柚子あんです。秋の訪れとともに色づく趣向もお楽しみください。
(柚子あん)



山口蓬春
《新宮殿杉戸楓杉板習作》
©公益財団法人
JR東海生涯学習財団



鶴と波 Tsuru-to-Nami

きんとんで波濤を、飛翔する鶴の姿を錦玉で表現しました。あんは、上品な甘さの黒糖風味。
(特製大島あん)



俵屋宗達 本阿弥光悦
《四季草花下絵和歌短冊帖(千羽鶴)》
〈9/23~10/19展示〉



千鳥 Chidori

荒波の海原を背景に飛ぶ千鳥をイメージしました。深い味わいの特製胡麻あんをご堪能ください。
(胡麻あん)

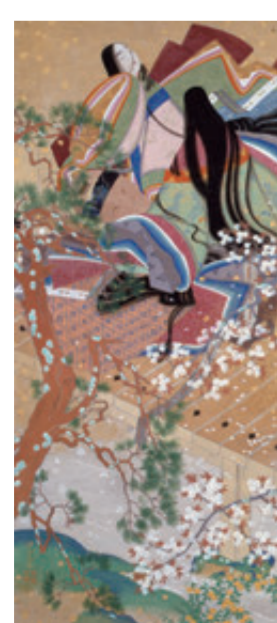


柴田是真
《浪に千鳥》
〈10/21~11/16展示〉



みやび Miyabi

姫君たちの雅な十二単をかたどった一品。裏の色目に包まれたこしあんは、控えめな甘さです。
(こしあん)



松岡映丘
《春光春衣》



※掲載の作品はすべて山種美術館蔵

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ¥650 ◎ 抹茶 ¥750
- ◎ 丸子紅茶 ¥650 ◎ 今月のお茶 ¥650
- ◎ お茶セット ¥1,000 ◎ お抹茶セット ¥1,100
- ◎ ケーキセット ¥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ¥510